

れいわ ねんど ほごしゃようりーふれっと
(令和8年度 保護者用リーフレット)

あいち あたら まな かた し
愛知から 新しい学び方のお知らせ

ら - け - し ょ ん ひ
「ラーケーションの日」

ラーニング バケーション
Learning (学び) + Vacation (休暇)



あいちけん かてい しゅたいてき まな たいけんてき まな おうえん
愛知県では、家庭での主体的な学び・体験的な学びを応援するために、
「ラーケーションの日」を作りました。

こども まな おや やす く あ へいじつ
子供の学び (Learning) と、親の休み (Vacation) を組み合わせ、平日
こども いっしょ がくしゅうかつどう けいかく
に子供と一緒に学習活動を計画しませんか。

れいわ ねん がつ
令和8年3月

あいちけんきょういくいいんかい
愛知県教育委員会
おおはるちょうきょういくいいんかい
大治町教育委員会

ラーケーションの日とは

愛知県では、「休み方改革」プロジェクトとして、ワーク・ライフ・バランスの充実に取り組んでいます。

平日に、学校外(家や地域)で、学習活動を家族で考え、計画し、実行することができる日——それが「ラーケーションの日」です。

「ラーケーションの日」は、学校を休んでも通知表には欠席と書かれません。

「ラーケーションの日」の前までに学校に連絡をし、1年間に3日まで取ることができます。

ラーケーションの日 活動例

「学びのキーワード」や、下の例を参考に、「何について学ぶか」を子供と話し合うことが大切です。学校の外でしかできない学習を、子供と一緒に計画しましょう。

■ 学びのキーワード ■

自然・科学・環境・実験・観察・産業・スポーツ・文化・芸術・歴史・地理・伝統芸能・国際理解・福祉・SDGs・見学・創作・鑑賞・キャリア…

古い建物などに行こう

平日なら、古い建物をゆっくり見たり、ガイドさんから詳しい説明を聞いたりすることができます。



近所の公園の植物を調べよう

庭や公園にある植物を、親子で一緒に調べてみましょう。家の近くにも学べるものはたくさんあります。



家族と一緒に野菜などを育てよう



家族と一緒に野菜などを育てよう。野菜の育て方を勉強したり、野菜を育てている人たちの気持ちを想像したりしよう。

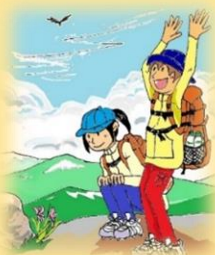
親子で絵を描こう



家の近くにも、素敵な景色はあります。家族と一緒に絵をかいて、お互いの上手なところを見つけよう。

自然の中に出かけよう

自然の中で素敵な景色を見たり、鳥の声を聞いたりしよう。自然を観察すると多くのものが見つかります。



家族で料理を作ろう

家庭科の授業で学んだ料理を家族で作ろう。家族と一緒にオリジナルの料理を作ると楽しいですよ。



ラーケーションの日 とど で なが 届け出の流れ

1 計画を立てる

子どもと一緒に、何について学ぶか話し合い、計画する。

計画すること

- ① 活動する日 ② 活動する場所 ③ 学ぶこと

<気をつけること>

- 年に3日まで取ることができます。(令和8年度は5月7日(木)以降の実施となります)
- 保護者等と一緒に活動することが必要です。
- 「ラーケーションの日」の授業の内容は、家で勉強します。
- 家の近くの場所でも学べます。遠くに出かける必要はありません。

※ 県の Web ページ「ラーケーションの日」ポータルサイトには、計画づくりに活用できる「ラーケーションカード」や、いろいろな学びができる場所を紹介しています。参考にしてください。



「ラーケーションの日」ポータルサイト



「ラーケーションの日」活動例

2 届け出る

前日まで(できるだけ早い方がよい)にラーケーションカードを提出し、あわせて当日確認用にtetoruを使用して連絡をする(事前入力可)。

※ tetoru:理由「その他」備考欄「ラーケーションの日」

<留意すること>

- 事前の届け出が必要です。
- 給食費の返金はありません。
- 以下の期間は行事などの教育活動のため、ラーケーションの日を取ることをさけてください。

・修学旅行や運動会、保健関係(内科健診、歯科健診、尿検査、心電図検査、宿泊前健診)等の行事があるとき。

【 おお客様の活動に大きく影響したり、ご家庭で個別に受診をしていただいたり(料金が発生)する場合がありますので、ラーケーション取得日設定に際してはご家庭で十分ご検討ください 】

3 ラーケーション

子どもと一緒に、学校の外で体験したり学んだりする。

4 振り返る

学んだことについて子供と話し合ったり、次回の計画を考えたりする。



Q1 愛知県は、どうして「ラーケーションの日」を作ったのですか。

A1 「休み方改革」プロジェクトとして、愛知県ではワーク・ライフ・バランスの充実に取り組んでいます。「ラーケーションの日」はその一部です。土曜日に働いている人が約45%、日曜日に働いている人が約30%います。休みの日に子供と一緒に過ごすことができない家族もいます。そうした家族でも、仕事が休みの平日に、子供と一緒に勉強できる日として「ラーケーションの日」を作りました。

Q2 「ラーケーションの日」を続けて取ることはできますか。また、残った日数は、次の年に繰り越すことはできますか。

A2 「ラーケーションの日」を続けて取ることはできますが、残った日数を次の学年に繰り越すことはできません。

Q3 「ラーケーションの日」に、どこかへ旅行に行ってもよいのですか。

A3 ラーケーションは、学び (Learning) + 休み (Vacation) ですので、「学び」が必要です。学習活動があれば、ラーケーションとして、旅行に行くこともできます。授業の代わりに活動ですので、家族で学習内容をよく話し合って計画してください。どこかへ行かなくても、ラーケーションです。

Q4 どのような活動であればラーケーションになるのですか。

A4 ラーケーションは、①家族で一緒に、②学習活動の両方が必要です。前ページの「学びのキーワード」や活動例などを見て、子供と話し合い、「何を学ぶか」を考えてください。家の近くの場所でも、学べることはたくさんあります。

<わからないこと・困ったことがある時は>

- 制度について
愛知県教育委員会 義務教育課 052-954-6799
大治町教育委員会 学校教育課 052-444-2711
- 届け出などについて **お子様が通う小中学校**